

長浜市市民協働のまちづくりアンケート調査

～ご協力をお願い～

人口減少や少子高齢化の進展、地域コミュニティの急変などにより、社会状況が変化していく中で、これまでどおりの価値観や制度、仕組みでは対応が困難な状況になっています。そのため、長浜市では、幅広い主体の参画と多様な主体の協働による持続可能で活力ある地域社会の実現に向けて、令和2年4月に「長浜市市民協働のまちづくり推進条例」を制定、同年6月に「長浜市市民協働推進計画」を全面改定し、市民協働のまちづくりを推進しています。

このたび、長浜市市民協働推進計画を改定するにあたり、様々な主体の意見を幅広くお聞きしながらとりまとめていくこととしており、現在、市民向けアンケートをはじめ、各種団体等を対象としたアンケート調査を実施しているところです。

つきましては、市職員の皆さまにもご意見等をお伺いし、市民協働のまちづくりの推進に活かしていきたいと思っておりますので、大変ご多用の中、誠に恐縮ですが、ぜひともご協力いただきますようお願いいたします。

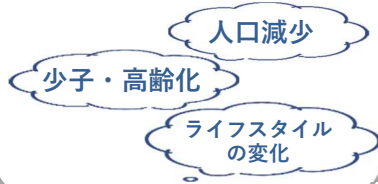
協働の推進について

■協働とは

協働とは、立場が異なる方たちが同じ目的を達成するために、お互いを尊重し、対等な立場で役割分担しながら取り組むことをいいます。

■なぜ協働を推進しているのか

①急激な人口減少や少子高齢化の進展、ライフスタイルの変化等により、地域の課題が多様化・複雑化



②地域課題の多様化・複雑化とともに、担い手不足が深刻化し、対応が困難な課題が増加



③対応が難しい課題に対して、多様な主体がお互いの特性を活かして協働することが必要



■協働を推進するための取組



つながり支援

活動の困りごとがあった際に、適切な人や団体へとつなぐ

机のレイアウトを変える、ホワイトボードに書くなど、話しやすい会議の雰囲気づくりを支援



話し合いの場づくりの支援



発表・交流の機会創出

活動内容の発表の場や、活動している人同士が交流できる機会の創出

<アンケートにおける用語の説明>

- ◇ 地域活動：地縁を基礎として一定の区域を活動の場とする団体等が、公共の課題の解決を目的として取り組む活動。(例) 自治会、地域づくり協議会、子ども会、老人クラブ、PTA、消防団などの活動
- ◇ 市民活動：市民が、営利を目的とせず、自発的、自主的に公共の課題の解決を目的として取り組む活動。ただし、宗教、政治及び選挙に関する活動を除く。(例) 非営利団体(NPO)、ボランティア団体などの活動

地域活動・市民活動についておたずねします

問1 あなたは、仕事以外で地域活動や市民活動に参加したことがありますか。

(※あてはまるもの1つにチェックしてください)

- ☐ 現在もしている
- ☐ 以前はしていたが、今はしていない
- ☐ これまでしたことはない

(問1で、「現在もしている」「以前はしていたが、今はしていない」と回答された人のみお答えください。)

問2 あなたは、これまで、どのような団体に所属して活動に参加されましたか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 学校
- ☐ P T A
- ☐ 自治会
- ☐ 地域づくり協議会
- ☐ 子ども会
- ☐ 老人会
- ☐ 消防団
- ☐ 社会福祉協議会
- ☐ 趣味などのサークル
- ☐ 市民活動団体・N P O
- ☐ その他 ()

問3 あなたが地域活動や市民活動に参加したきっかけはどのようなことでしたか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 自治会の回覧板
- ☐ テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから
- ☐ X (旧 Twitter) や LINE などの SNS を見て興味を持ったから
- ☐ 人から勧められたから
- ☐ イベント等が楽しそうだったから
- ☐ 身近に活動している人を見聞きしたから
- ☐ お互い様の意識で、近所の人に喜んでもらえそうだったから
- ☐ 近所の人との交流を図りたかったから
- ☐ 自分の経験や知識・技能を活かしたかったから
- ☐ 自分自身のためになると思ったから
- ☐ 社会や人のために何か役に立ちたかったから
- ☐ 身近に問題が起きたから
- ☐ 余暇を有意義に過ごしたかったから
- ☐ ボランティアの研修や講習会、イベントに参加して楽しかったから
- ☐ その他 ()

(問1で、「これまでしたことはない」と回答された人のみお答えください。)

問4 あなたが、これまで、活動に参加したことがない理由は何ですか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 忙しくて時間がない
- ☐ 健康や体力に自信がない
- ☐ 経済的な余裕がない
- ☐ 参加するほどの知識や技術がない
- ☐ きっかけがつかめない
- ☐ 家族の理解や協力が得られない
- ☐ 人間関係が大変そう
- ☐ 身近に一緒に活動する仲間がいない
- ☐ 活動に伴う責任が重荷になりそう
- ☐ 活動している場所が遠い、交通が不便な場所にある
- ☐ 活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない
- ☐ 興味・関心がない
- ☐ その他 ()

問5 あなたは、今後、地域活動や市民活動に参加したいと思いますか。現在、活動に参加されている方も、されていない方もお答えください。

(※あてはまるもの1つにチェックしてください)

- ☐ ぜひ、参加したい
- ☐ 機会があれば参加したい
- ☐ 参加したくない
- ☐ わからない

協働の推進についておたずねします

問6 あなたはこれまでの仕事で市民等との協働に関わった経験（現在関わっている場合も含む）がありますか。

(※あてはまるもの1つにチェックしてください)

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ わからない

(問6で、「ある」と回答された人のみお答えください。)

問7 これまでの仕事で、市民等との協働に関わったのは、どの部署にいたときですか。部署名が変わっている場合は現在の部署名に照らしてお答えください。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 総務部
- ☐ 未来創造部
- ☐ 市民協働部
- ☐ 市民生活部
- ☐ 健康福祉部
- ☐ 産業観光部
- ☐ 都市建設部
- ☐ 防災危機管理局
- ☐ 会計課
- ☐ 議会事務局
- ☐ 教育委員会事務局
- ☐ 監査委員事務局
- ☐ 農業委員会事務局

問8 これまでの仕事で、協働に関わった相手方は誰ですか。

☐ 市民

☐ 自治会

☐ 地域づくり協議会

☐ 市民活動団体

☐ 中間支援組織（文化スポーツ振興事業団・社会福祉協議会等）

☐ その他（ ）

問9 協働して、良かったと感じる点は何ですか。

- ☐ 地域課題の解決など成果を上げることができた
- ☐ 相手の専門性を活かすことができた
- ☐ 予算の負担軽減につながった
- ☐ お互いの立場など相互理解を図ることができた
- ☐ 役割分担を図ることができた
- ☐ 事業目的・目標を共有できた
- ☐ 相手の意識が変わった
- ☐ コミュニケーション（情報交換や対話等）が十分に取れた
- ☐ 特にない
- ☐ その他（ ）

問 10 協働して、課題に感じる点は何ですか。

- ☐ 地域課題の解決などの成果が上がらなかった
- ☐ 事業目的・目標が共有できなかった
- ☐ 相手に自主性・自発性がなかった
- ☐ 役割分担が上手にできなかった
- ☐ お互いの立場を理解することができなかった
- ☐ 相手に実行力がなかった
- ☐ 行政職員のスキルが足りなかった
- ☐ コミュニケーション（情報交換や対話等）が十分に取れなかった
- ☐ 特にない
- ☐ その他（ ）

問 11 市がより良いまちづくりを進める上で、市民等との協働を進めていく必要があると思いますか。

(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ そう思う
- ☐ ある程度そう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ あまりそうは思わない
- ☐ 全く思わない
- ☐ わからない

(問 11 で、「そう思う」「ある程度そう思う」と回答された人のみお答えください。)

問 12 協働が必要だと思う理由は何ですか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 市では対応が難しい地域課題に対応するため
- ☐ きめ細かなサービスが可能となるため
- ☐ より的確に市民のニーズに応えるため
- ☐ 人件費等の市の財政負担の軽減のため
- ☐ 市民の自治意識向上のため
- ☐ 団体活動の活性化のため
- ☐ 職員の意識改革のため
- ☐ 市民の監視機能の強化による、適切な行政運営を進めるため
- ☐ その他 ()

(問 11 で、「そう思う」「ある程度そう思う」と回答された人のみお答えください。)

問 13 どのような分野で協働していくことが必要だと思いますか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 保健、医療または福祉の増進
- ☐ 社会教育の推進
- ☐ まちづくりの推進
- ☐ 観光の振興
- ☐ 農山漁村または中山間地域の振興
- ☐ 環境の保全
- ☐ 災害救援活動
- ☐ 地域安全活動
- ☐ 人権の擁護または平和の推進
- ☐ 国際協力
- ☐ 男女共同参画社会の形成促進
- ☐ 子どもの健全育成
- ☐ 情報化社会の発展
- ☐ 学術・文化・芸術またはスポーツの振興
- ☐ 科学技術の振興
- ☐ 職業能力の開発または雇用機会の拡充支援
- ☐ 経済活動の活性化
- ☐ 消費者の保護
- ☐ 地域づくり協議会の支援
- ☐ 市民活動団体の支援
- ☐ その他 ()

問 14 今後、市民等との協働を進める上で、相手側に期待することは何ですか。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 行政の仕組みや手法に対する理解
- ☐ 団体に関する情報や活動内容の情報提供
- ☐ 市との対話、交流の促進
- ☐ 事業の実行力の向上
- ☐ スタッフの充実（人材育成）
- ☐ 専門性の追求（専門知識やノウハウ蓄積）
- ☐ 企画・立案能力の向上
- ☐ 自発性、自立性の向上
- ☐ 資金力の向上
- ☐ 組織運営の民主性
- ☐ 活動の継続性、安定性
- ☐ 公共を担う責任感
- ☐ 特に期待することはない
- ☐ その他（ ）

問 15 あなたは、仕事に関係する分野において、どのような地域活動や市民活動があるのか把握していますか。

(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ 十分把握している
- ☐ ある程度は把握している
- ☐ 少しは把握している
- ☐ 市民活動はあると思うが全く把握していない
- ☐ 担当している分野では市民活動がないと思う
- ☐ わからない

問 16 あなたは、協働のまちづくりを推進する施策についてどの程度知っていますか。

(※(1)～(7)それぞれ、あてはまるもの1つずつチェックしてください)

	知っている	知らない
(1)長浜市市民自治基本条例	☐	☐
(2)長浜市市民協働のまちづくり推進条例	☐	☐
(3)長浜市市民協働推進計画	☐	☐
(4)長浜市市民協働事業	☐	☐
(5)長浜市地域づくり交付金制度	☐	☐
(6)長浜市地域活力プランナー制度	☐	☐
(7)ながはま市民協働センター	☐	☐

問 17 あなたは、これまで市民活動や協働のまちづくりに関して、研修や講演会等を受講する機会
はありましたか。

(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ 1～2 回受けたことがある
- ☐ 3～5 回受けたことがある
- ☐ 6 回以上受けたことがある
- ☐ 受けたことはない
- ☐ わからない

問 18 あなたは、今後、どのような研修があれば協働の推進に役立つと思いますか。受けてみたい
研修の手法をご記入ください。

(※あてはまるものすべてにチェックしてください)

- ☐ 成功・失敗の事例に関すること
- ☐ 他市の取り組み事例に関すること
- ☐ 基礎知識に関すること
- ☐ 協働の進め方・手順に関すること
- ☐ 市民との交流に関すること
- ☐ 市民活動に関すること
- ☐ 市の施策に関すること
- ☐ 市民協働事業に関すること
- ☐ フォーラム形式での事例紹介など
- ☐ 先進市の事例を直接担当者から聞く研修
- ☐ 職員の意識を高める研修
- ☐ 市民活動や協働が体験できる研修
- ☐ 市民と職員と一緒に研修を受け、意見交換できるような研修
- ☐ 特にない
- ☐ その他 ()

問 19 市民協働を進めていくために、市はどのような施策を優先して行うべきと考えますか。

(※あてはまるもの3つまで○をつけてください)

- ☐ 協働の担い手を育成するための研修会などの開催
- ☐ 各主体のつなぎ役やノウハウの提供・相談などの支援機能の充実
- ☐ 協働で取り組む事業への財政的支援
- ☐ 市民がテーマを提案できる協働事業の活用推進
- ☐ 活用されていない資源を個人間で共有する取組の推進
- ☐ 市保有データの公開による市民参画や官民連携の促進
- ☐ 地域や協働で取り組む事業に関わる人材への支援
- ☐ 地域活動や市民活動情報の収集と発信
- ☐ 協働への理解と参加を促すための広報などの普及啓発の推進
- ☐ 協働を推進する拠点となる場所（施設）の提供
- ☐ 先端技術を活用して地域課題を解決する取組の推進
- ☐ その他（ ）

最後にあなたご自身のことについておたずねします

問 20 あなたの性別を教えてください。

(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ 男性
- ☐ 女性
- ☐ その他
- ☐ 回答しない

問 21 あなたの年齢を教えてください。

(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ 20代
- ☐ 30代
- ☐ 40代
- ☐ 50代
- ☐ 60代

問 22 あなたの市役所での勤続年数を教えてください。
(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ ~5 年
- ☐ 6 年~10 年
- ☐ 11 年~20 年
- ☐ 21 年~30 年
- ☐ 31 年~

問 23 あなたの職階を教えてください。
(※あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

- ☐ 課長級以上
- ☐ 課長代理級
- ☐ 副参事級
- ☐ 主幹級
- ☐ 主査級
- ☐ 主事級

自由意見

市民活動の活性化あるいは市民と行政の協働について、施策への提案や意見がありましたら自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

お忙しいところ、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。